



公益財団法人

大阪産業局

O.B.D.A.

OSAKA BUSINESS DEVELOPMENT AGENCY

## ベトナム情報レポート（2021年8月31日）

（公財）大阪産業局 ベトナムビジネスサポートデスク  
株式会社NCネットワーク

8月23日よりホーチミンでは外出禁止と更に厳しいお達しが出ました。スーパーも閉めるということで、数日前から買い出しの人でごった返していました。軍隊がホーチミン入りし、PCR検査のスクリーニング、食糧配給も行われる予定です。

新規感染者数がなかなか減らない原因としては、住宅密集地で近所の人達と会っていたり、ワクチン接種やPCR検査会場で感染していると言われていました。

日本で8月から海外在住者のワクチン接種が許可されましたので、駐在員やその家族の一時帰国が増えています。実は8月に入ってから現地でのワクチン接種が以前より進み始め、実際、私の知っている日本人も1回目を打った人が多く出てきたのですが（私も1回打ちました）、何の種類のワクチンか間際まで分からない、もし重い副反応が出た場合、病院は医療崩壊しているため、不安であるといったことから帰国者が増えています。

ベトナムでは各地域がグリーンゾーン（感染者が出ていないエリア）・イエローゾーン・オレンジゾーン・レッドゾーン（感染者が多く出ているエリア）に分類の上、規制されています。グリーンゾーンだからといって自由ということではなく、ゾーン外との接触は制限されている状況です。（私が住んでいるエリアはレッドゾーンです）

Appleの新製品の一部をベトナムで製造することになっていた案件では、技術者が渡越できず、中国で生産する方向となったケースもあるようです。現在厳しい移動制限をして、新規感染者数を下げないとベトナム製造予定品に影響が出るので、政府としては何としても成果を上げたいところのようです。